

第8回 日本環境経営大賞 環境経営パール大賞を受賞！

平成22年6月1日（火）、「第8回日本環境経営大賞（主催：日本環境経営大賞表彰委員会・三重県）」の表彰式が、津市内のホテルで行われ、当行は**最高賞の「環境経営パール大賞」**を受賞しました。

当行は、第1回（平成15年）にも同賞を受賞していますが、**環境対応型金融商品の開発・提供により、地域と連携しながら「環境金融」を実践するなど、成果の積み上げが極めて顕著であるとして2度目の受賞**に至ったものです。

表彰式の後には、受賞記念パネルディスカッションが行われ、当行からは大道頭取が登壇、各受賞団体による環境経営・環境保全の取り組みの事例紹介や活発な意見交換が行われました。



▲日本環境経営大賞委員会 山本委員長と大道頭取(右)



トロフィーは、三重県のシンボルである「真珠」と「シロチドリ」をモチーフとし、人と企業と自然が一体となり調和した環境になることを願い制作されたものです。

※「日本環境経営大賞」は、三重県が企業や団体等の優れた環境経営の取り組みを表彰する目的で、平成14年に創設されました。これまで109組織を表彰するとともに、全国にその功績を広く発信し、「環境文化」の創造を推進しています。

本年は、全国から72件の応募がありました。